

1. 遠景②夜景 【指摘事項1】



- 11階のオフィスロビー階の暖色照明を夜景の最大の特徴とする
- 頭頂部照明は下記の通り、演出を検討

従前案 頂部演出照明無し

尾上町通りからの見え方(北西)

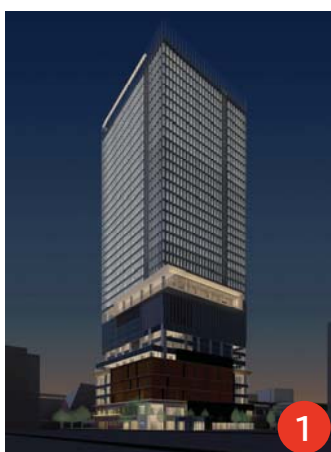


横浜公園からの見え方(北東)



検討案 頂部に演出照明あり(北東面のみ)

尾上町通りからの見え方(北西)



横浜公園からの見え方(北東)

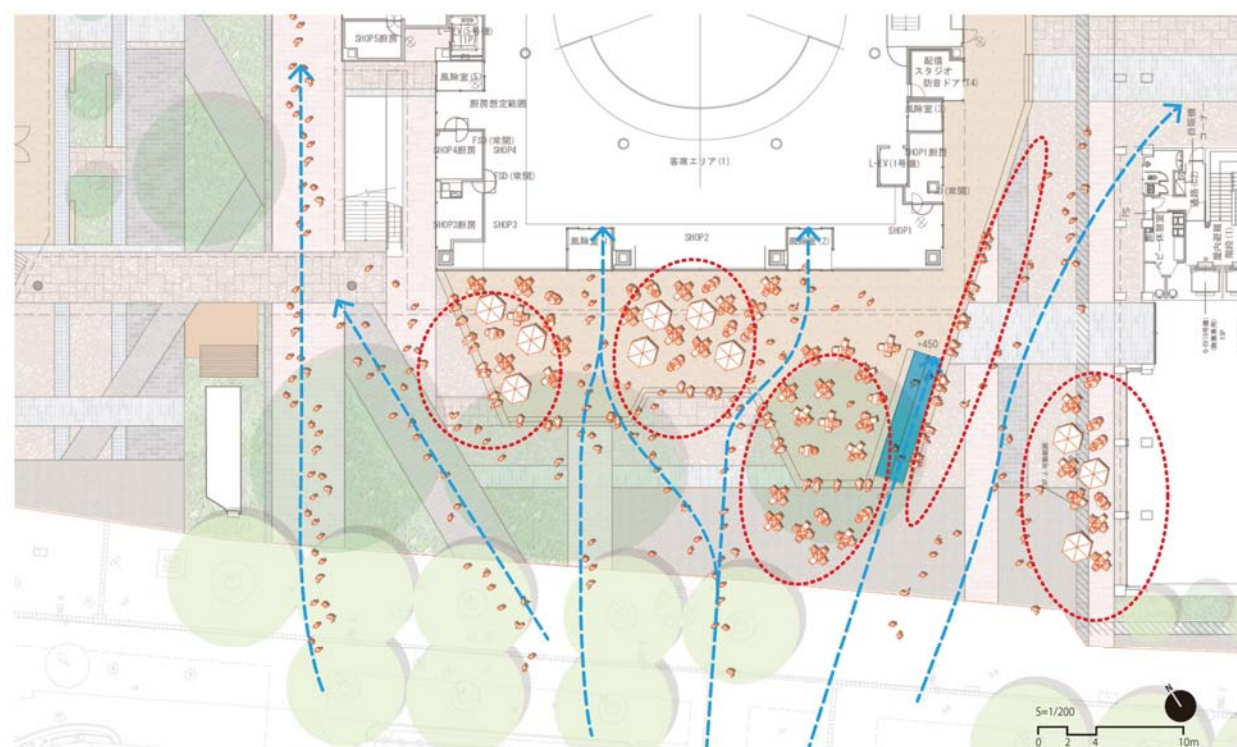


11階オフィスロビーとエデュテインメントの開口部により、魅力的な夜景を演出  
 ・関内の地域性に配慮し、中低層部で関内の賑わいを演出し、高層部では演出を控える

従前案に加えて、頂部の北東面に水平の演出照明を追加することで、海側からの遠景にも配慮

2. 近景③駅前広場 【指摘事項2】

■ 日常時の動線と滞留空間



2. 近景①駅側 【指摘事項2】



- 行政棟のレンガ調を外観のベースとして継承し既存建物と調和を図る
- 水平ラインで一体感ある駅前空間を形成、新旧のデザイン要素を繋ぐ

昼景



・白の水平ラインと階段、エスカレーターの斜めのラインを組み合わせ、デザインを構成

夕景

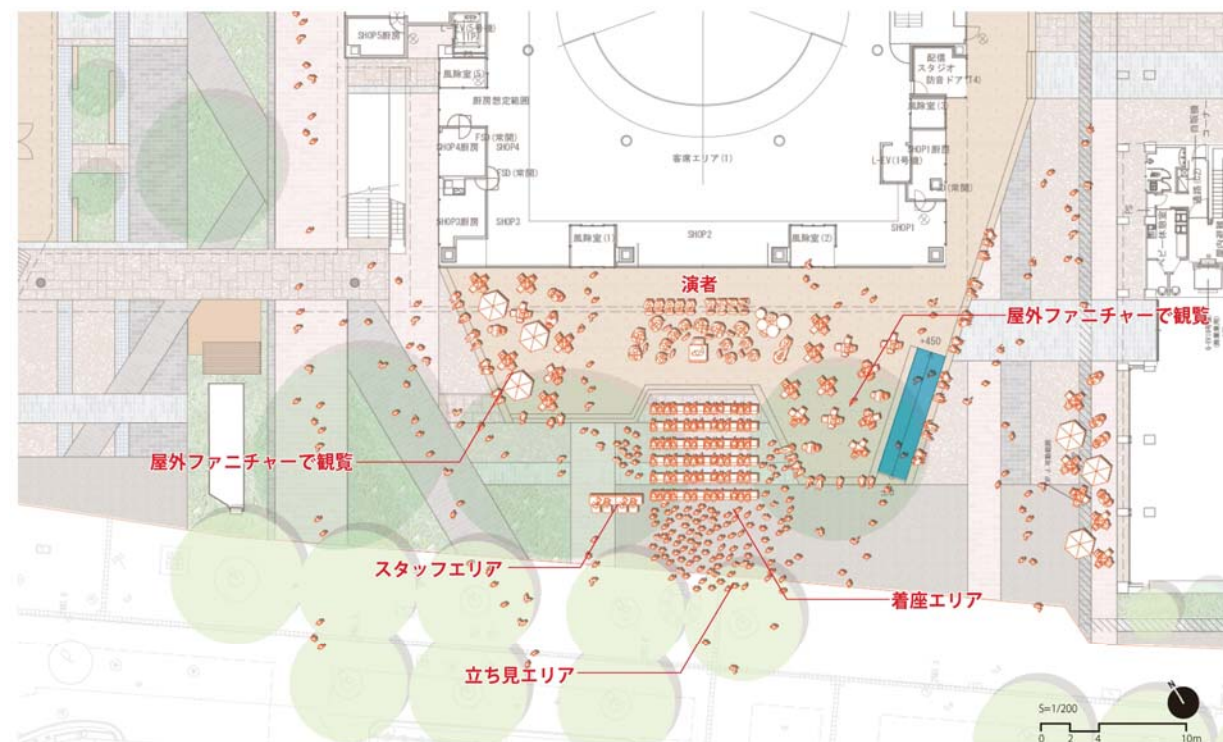


・水平ラインやLVA正面は内照式照明を仕込み、未来への再生を印象付けるデザインとする

※今後の詳細検討結果によっては、照明発光サインの位置・サイズ・標記内容について変更となる可能性もあります。以降のページも共通。

2. 近景③駅前広場 【指摘事項2】

■ 大規模なイベント時の使い方(デッキ上をステージとして想定)の例





2. 近景③駅前広場 【指摘事項2】

■ イベント時の使われ方イメージ



事例:池袋西口公園GLOBAL RING

2. 近景④くすのきモール 【指摘事項3】

- ゲート内側は緑が溢れる落ち着いた憩いの空間を演出
- 各建物に白いラインを強調させ、街区全体デザインの調和を図る



・白いラインを階段に合わせて斜めとし、人々の動線と一体化した上昇感のあるデザインとする。

・緑と憩いの場で構成されたくすのきモールは、駅前広場と違った賑わいを創出する。

2. 近景⑤尾上町通り側(昼景) 【指摘事項4】

- 高層棟低層部外壁は、行政棟とのデザイン的な繋がりを重視
- デザインパネルの配置パターンをランダムにし、ボリューム感を軽減
- ビジターフロントは、デザインコードである白の水平ラインを基調としたシンプルで構成



・低層部の外装では、行政棟と色合いの近いデザインパネルを用いる。



・行政棟の31mを強調するため、低層部の水平ラインを31mより下に設定する。

3. 保存活用 【指摘事項5】

※今後の詳細検討結果および解体時の状況によっては、活用できない可能性もあります。

復元的整備

④議場円形照明

●センターロードにてデザインモチーフの継承を検討

移設

■旧市庁舎を彩った歴史と記憶を継承、再生

2階平面図

屋根伏図

①陶壁《海・波・船》

作:辻晋堂  
地:青

●「継承の道」壁面にて一部活用(壁画利用)を検討

現位置活用

②陶壁《海・波・船》

作:辻晋堂  
地:白

●行政棟2階で現位置保存

移設・復元的整備

③大階段

●ホテルロビーの吹抜けエリアにて意匠の再現を検討

移設

⑥魚市場の碑 (場所未定)

●敷地内の外構にて移設を検討

移設

⑤屋上鉄塔

●関内のランドマークである屋上鉄塔は引続き現位置で保存

現位置活用

愛市の鐘 (場所未定)

●移設等を検討

移設

展示スペース (場所未定)

●土地の記憶と歴史の展示を検討  
●ピアノのある情景  
ホテルロビーにて再現を検討

継承

天井レリーフ (場所未定)

●デザインモチーフとして復元的整備を検討

復元的整備